



ふたば

No.9

令和6年1月9日
清新ふたば小学校
学校長 三柴 祐子

龍のごとく

新年明けましておめでとうございます。保護者や地域の皆様におかれましては、穏やかに新しい年をお迎えのことと思います。

始業式では、「今年一年が素敵な一年でありますように」との思いと願いをこめて、子どもたちと教職員とで「おはようございます」の挨拶をしました。子どもたちや教職員の挨拶が、あたたかで、笑顔で、そして凛とした響きであると感じ、とても嬉しくなりました。

今年は辰年です。動物に当てはめると『龍(竜)』です。龍は十二支で唯一の想像上の動物ですが、龍は水に潜み空を飛んで風を起こし雨を呼ぶ霊力があると言われています。そのような姿から派生して、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年と言われています。しかも今年は60年に一度の甲辰(きのえたつ)ということで、成功という芽が成長していき姿を整えていくともいわれているそうです。「何かに挑戦してみたい」「何か新しいことを始めたい」「今年こそこんなことを頑張りたい」「今年こそ苦手なことが少しでもできるように努力したい」…色々あると思いますが、その思いをぜひ大切に、目標をもって学習や生活をしてほしいと願っています。目標を見つけるときに、2学期の終わりにお渡しした「あゆみ」などを活用して、自分の課題や良さを振り返るのはどうでしょう。苦手を克服したり得意を伸ばしたりするきっかけになると思います。清新ふたば小学校の校章は、「ふたば」に「双葉」と「2つの羽」の両方の意味をもたせ、双葉をくわえた鳥が空へはばたく様子がデザインされています。子どもたちが目標をもって、鳥のように、そして龍のごとく高く力強く舞い上がってほしいと願っています。

学校では今年も、子どもたちが生き生きと活動し、心豊かに健やかに成長することを心より願って、教職員一同、精一杯努めてまいります。あと3か月で、1つ上の学年へ進級します。3学期は、まとめと締めくくりができるように教職員が一丸となって子どもたちの指導をして成長を支えていきたいと考えています。今年も、保護者や地域の皆様とさらに連携を深め、協力し合って、子どもたちを支え育てていきたいと思っています。昨年同様、本校の教育活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。